

平成28年度第4回 鹿島区地域協議会 会議録

<地域協議会の日時・場所>

- 1 日 時：平成28年7月19日（火）
午後1時30分～午後4時00分
- 2 場 所：鹿島区役所 大会議室

【 会 議 録 】

1 開 会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数15名

【出席委員名】 14名

五賀和雄、丹野常昭、多田和夫、松野豊喜、大塚悦子、
豊田ミサ子、鈴木直門、星ちづ子、但野喜直、渡部喜典、
菅野行雄、前田典郎、渡部裕幸、高橋雅美、

【欠席委員名】 1名

西 道典

委員の過半数が出席していることにより、本会議が成立していることを確認。

2 会長あいさつ

3 区役所長あいさつ

4 会議録署名人の指名

五賀会長が会議録署名人に但野喜直委員と渡部喜典委員を指名。

5 議事

(1) 諮問事項

①南相馬市スポーツ施設条例の一部を改正する件並びに運営方針について

○五賀会長

それでは5の議事に入ります。

諮問事項①南相馬市スポーツ施設条例の一部を改正する件並びに運営方針について担当より説明を求めます。

○文化スポーツ課スポーツ推進係長

(資料により説明)

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。質問等ありますか。

○前田委員

4点ほどお聞きします。1点目はパークゴルフ場の利用者からお金を取りますが、福島市の陸上競技場(とうほう・みんなのスタジアム)のような方法(命名権)の場合利用料が安くなると思いますがそのような方法を南相馬市のスポーツ施設でも取り入れた方が良いと思われませんがいかがでしょうか。2点目はみちのく鹿島球場の収入はどれくらいあったのでしょうか。3点目は「南相馬市スポーツ施設条例及び同条例施行規則の一部改正の概要並びに施設の運営方針について」の資料の中の4. 供用開始後の大会開催に係る利用調整についてのパークゴルフ大会は全て市で大会の経費を持つのでしょうか。それとも補助のような形なのでしょうか。4点目は東京オリンピックが開催されますが、南相馬市への招致運動は行っていないのでしょうか。

○文化スポーツ課長

1点目の福島市の陸上競技場(とうほう・みんなのスタジアム)のように命名権を活用し利用料を下げ方法については市のスポーツ施設を含め財政と話をし検討したいと思います。2点目のみちのく鹿島球場の収入については現在資料を持っておりませんので後日地域振興課へ回答します。

○文化スポーツ課長

3点目のパークゴルフ大会の経費についてですが大会の主催はパークゴルフ協会で南相馬市は大会の優勝カップや記念品などの準備を行います。4点目の東京オリンピック誘致について現段階で特に行っておりませんでした。今後関係団体との話し合いを持ちたいと思います。

○鹿島区地域振興課長補佐

みちのく鹿島球場の収入についての回答は次回の地域協議会の開催通知と併せて送付したいと思いますがいかがでしょうか。

○前田委員

その回答で結構です。

○丹野副会長

現在、鹿島にある体育館を鹿島中学校生徒が部活動で利用できない状態です。

○文化スポーツ課長

事前申し込みの際、月に3回程度の予約という制限がありますが、当日予約が入っていなければ予約していただいて使用していただけます。

○丹野副会長

中学生の利用は特別ではないでしょうか。旧鹿島町の時のように中学校の部活動は優先的に貸すなどしていただけないでしょうか。

○文化スポーツ課長

スポーツ施設条例の中で中学生が優先して使用できる等の記載はされておりません。今年の4月に教育委員会と調整をしましたが現段階で今の対応を継続したいということでもとまっております。

○丹野副会長

現段階では上真野地区で97%、鹿島で94%子どもが戻ってきています。この場では条例に沿った話しかできないと思いますので区長連絡協議会を通じて体育館利用の件について要望していきたいと思います。

○前田委員

学校のプールの管理体制はどうなっているのでしょうか。

○文化スポーツ課長

小川町の南相馬市屋内市民プールについては指定管理者制度を導入し日々の点検や常時2名監視員を付けて対応していますが、学校関係のプールは担当外なので回答することができません。

○菅野委員

今話に出ましたプールの中にジム、トレーニングルームができましたが、その年間利用券が4月から3月の期間となっています。10月に買ったとしても3月までしか利用できないので、年間券の利用をもっと使いやすいよう指導をお願いしたいです。

○文化スポーツ課長

このトレーニングルームについて指定管理者の自主事業ですので利用期間について変更することは可能です。今話のあった点を事業者へお伝えし、年間利用券の対応を指定管理者の方で検討していただくようにします。

○但野委員

スポーツ施設ということで、千倉グラウンド前川原グラウンドはいつ利用

できるようになりますか。

○文化スポーツ課長

建築住宅課を通じ県へ早期の開放を要請しています。しかし、千倉仮設は唯一のペット利用可能な仮設住宅となっているため、他の仮設住宅と比べて退去が完了するのは遅くなると思われま。

○五賀会長

他に質問はありませんか。他に質問等ないようですので、原案のとおり妥当とすることにご異議ございませんが。

○委員

「異議なし」の声

○五賀会長

異議ないようですので原案のとおり妥当とすることで決めます。

(2)その他 ①鹿島駅について

○五賀会長

次に(2)その他①鹿島駅についてより説明を求めます。

○鹿島区地域振興課長

資料により説明

○五賀会長

ただいま説明が終わりました。質問等ありますか。

○前田委員

私が心配しているのはこれから少子高齢化が進みどんどん車社会になることにより、駅がなくなってしまう恐れがあります。それを防ぐために無人化は避けていただき、廃駅も避けていただきたいです。これは要望としてお願いいたします。

○菅野委員

駅はその土地の象徴で、そこに駅員がいないのは淋しいです。有人か無人かというだけで印象が変わってくると思います。できればJR東日本から人員を置いて欲しいです。

○鹿島区地域振興課長

第3回鹿島区地域協議会の中で無人化は阻止したいということで復興企画部を通じ市長からも電話で水戸支社へ平成30年度から駅の利用者が増えることを伝え鹿島の駅員配置について再度要望しました。

○菅野委員

JR東日本の常磐線が全線開通した際は利用者も増えていくので駅員もその段階で配置してもらおう形となるのでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

そのような形で考えております。

○渡部（裕）

7月12日に小高駅の開通の際テレビで映像が流れましたが、鹿島駅を無人化にして小高へ駅員を配置しましたが現在小高駅は何人利用しているのか情報は入っていますか。

○鹿島区地域振興課長

セレモニーの際小高駅へ行きましたが利用客の大部分はマスコミが占めていました。私が行ったときの利用者は2名でした。現在の利用者数は把握していません。

○渡部（裕）

小高区の利用者数が増えていないのであればそこから駅員を戻す手立てを見いだせるかもしれません。ですので、利用者数は把握しておいた方が良いと考えます。

○鹿島区地域振興課長

利用者数については確認して次回の地域協議会で委員の皆さんへ回答いたします。

○丹野副会長

鹿島駅がシンボルになるか疑問ですが、今はセデッテかしまの利用者を鹿島区の街中へ呼び込む工夫が大事だと考えます。看板が立っていますが、目立たないので看板の意味を成していません。

○五賀会長

他に質問等なければ鹿島駅について動きがありましたら地域協議会への報告をお願いしまして鹿島駅については以上で終了したいと思います。

②視察研修について

○五賀会長

次に②視察研修について事務局より説明を求めます。

○事務局

このことについてアンケートの提出が7名の委員の方からありました。その結果を集計しまして本日配布した資料にまとめています。その結果を参考に本日研修テーマ、方面、時期について決定していただければと思います。

①～⑦の中で一番適しているものを選んでいただければと思います。

また前回意見のありました参加者が過半数に達しなかった場合に他の区と合同で研修を実施してはどうかということについてですがテーマが同じで方向も同じ場合は実施できるかと思われるが、区ごとにテーマは異なると思わ

れるので今年度の実施は難しいということになりました。

○五賀会長

視察研修については実施するという前提の基ご意見を出してください。今回決めるのは研修テーマと方面、時期です。一覧以外の意見があれば挙げてもらっても構いませんが、7件ある中でどれが良いか意見を出してもらえればと思います。それでは委員の皆さんから質問等ありますか。

○前田委員

まずは委員の中で行く人と行かない人の意思確認を取ってはどうか。

○五賀会長

行くという前提の基で意見を出してください。

○前田委員

毎年人数がぎりぎりなので今日のメンバーで行く行かないを聞いてみてはいかがでしょうか。

○五賀会長

この件について皆さんいかがですか。

○丹野副会長

10月～11月の実施だと私は出席できません。

○渡部（喜）

日程によっては出席可能です。

○事務局

まずは地域協議会の中で問題となっていることをテーマとして挙げていただいてそこから事務局で相手方との日程調整などをしていく考えです。事務局としては一覧の6番がテーマとして良いのではないかと考えておりました。また、方面も今まで東北地方だったので南方面ではどうでしょうか。

○五賀会長

ではそのような内容でよろしいでしょうか。

○委員

「異議なし」の声

○五賀会長

ではそのような内容で中身のある研修にしたいと考えますのでよろしくお願い致します。

○事務局

では、研修先や日程について正副会長と協議しながら進め、委員の皆様に報告していきたいと思えます。

③次回の日程について

○五賀会長

次に③次回地域協議会の日程について事務局より説明をお願いします。

○事務局

次回の日程について事務局からは8月23日（火）午後1時30分を提案いたします。

○五賀会長

ただいま事務局より次回の日程について8月23日（火）午後1時30分という提案がありましたが皆さんの都合はいかがでしょうか。

○大塚委員

8月22日（月）ではどうでしょうか。

○五賀会長

8月22日という意見がありましたが皆さんいかがでしょうか。

○委員

「異議なし」の声

○五賀会長

では次回の地域協議会は8月22日（月）午後1時30分から行います。その他何かございますか。

○前田委員

議会でデマンドタクシーが全会一致で承認されてから20日過ぎていますが何か進展はありますか。

○鹿島区役所長

デマンドタクシーについては「南相馬市地域公共交通網形成計画」（H28～32）をもとに、今後策定する「地域公共交通再編実施計画」の中で検討することになっております。

合併後において、何回も公共交通網に関する調査検討を実施してきましたが、なかなかいい案がないのが現状でした。

以前、バスの乗降者数等の調査を行いました。バス運行の要望があった路線でもほとんど乗降者がいない状況がありました。3区で状況が全く違い、鹿島区内での路線バス、路線バスの運行がない地区のスクールバス、厚生病院への補助によるしあわせ号の運行が費用対効果の面から最も良いのではとの評価を受けておりました。

小高区のデマンドタクシーの実現は良いことですが、かなりの維持費が掛かります。また、パソコンシステムの改修時の費用もネックでした。

しかし、前回の計画から震災を挟んで状況が激変していることから、超高齢社会の公共交通網を確立していくことが大切でありますので、「地域公共

交通再編実施計画」の中でしっかり対応して参ります。

○前田委員

懲りずに今後も検討をお願いします。

現在、栃窪～檜原間100mくらい落石注意となって通行できなくなっています。工事は進んでいるのでしょうか。また、イノシシによる被害が出ていますが捕獲してもらいたいけれども連絡先がわかりません。捕獲隊の連絡先等回覧でももらいたいです。

○鹿島区産業建設課長

道路の件は会社に見積もりを取っていますが広い範囲で工事が必要なためなかなか難しいようです。イノシシの件については猟友会の名簿を出して良いか確認をして次回の地域協議会で報告したいと思います。

○前田委員

市長との話合いについてどうなりましたか。

○事務局

皆さんから上がったものの中には市長との話合いをするような内容がありませんでした。そこで、みなさんから発言のあった内容からテーマを大きくくくっていただいて、例えば「学校教育について」や「児童の健全育成について」など考えていただければと思います。事務局としては11月辺りの地域協議会で実施できればと考えておりますので、それまでに考えをまとめていただければと思います。

○丹野副会長

市長との話合いの際は自分の意見を言えるような場にしなければ意味がなくなってしまう。

○五賀会長

学校教育、子どもの教育などを大きなテーマとすると大きなテーマとなります。これをメインテーマとして下水道の話は表題には挙げず、その他などで聞くようにしてはいかがでしょうか。

○松野委員

市長との懇談について私の発言から始まったものです。下水道についてはそのような形で聞ければ結構です。

○五賀会長

その他なければ終了します。

これをもちまして本日の会議は終了しました。長時間ご苦労さまでした。

5 閉 会

以上のとおり相違ありません。

会 長 五 賀 和 政.

会議録署名人 渡 部 喜 典

会議録署名人 但 野 喜 道